

「親子ふれあいミーティング」開催事業

青少年育成茨城県民会議では、家庭や地域社会の教育力を高めていくために、県内5団体を指定して、親と子、地域の青少年育成関係者が一堂に会し、家庭や地域のあり方などについて意見交換を行う「親子ふれあいミーティング」を開催しました。

実施に当たっては、指定を受けた青少年育成市町村民会議が中心となって、市町村PTA協議会、学校や地域の青少年関係団体等による運営委員会を組織して数多くの会議を重ね、それぞれ地域の特色を活かした内容となりました。当会議からは、各委員会へ担当役員をアドバイザーとして派遣し、実施団体と協働で内容の濃いものとなりました。

また、中学生や高校生が、子ども分科会の司会や全体会の発表者となるなど、青少年の社会参加に資することもできました。

11/20 (土)

常陸大宮市

青少年育成常陸大宮市民会議

話し合いのテーマ

- ・ケータイ、ゲーム、マナー、あいさつについて
- ・子ども、大人、社会について

プログラムで工夫した点

- ・楽しいゲームの要素を加えるために、子ども対親の「トークバトル」形式を取り入れた。
- ・高齢者、高校生も参加者に加えた。

主な内容

- ・分科会、全体会

参加者の声

- ・子どもの問題は大人の問題である。
- ・よその家庭の話が聞けて良かった。



トークバトル形式の分科会

11/27 (土)

水戸市

水戸市青少年育成推進会議

話し合いのテーマ

- ・家族のつながりを強くするためには？
- ・地域のよいところ、そうでないところ。

プログラムで工夫した点

- ・参加者が話しやすい雰囲気をつくるために、分科会の中で、少人数グループ協議を取り入れた。
- ・子ども・親・育成者混合の分科会を編成した。

主な内容

- ・分科会、バイキング方式の昼食、全体会

参加者の声

- ・親に感謝の気持ちをもちたい。
- ・私たち子どもも直すところがある。
- ・家族の会話は大事である。



グループ協議

12/4 (土)

阿見町

青少年育成阿見町民会議

話し合いのテーマ

- ・家庭で、また学校・地域で見直したい
- ー感謝の心について考えてみようー

プログラムで工夫した点

- ・子どもから保護者や祖父母へ感謝の気持ちを手紙にしてやり取りした。

主な内容

- ・分科会、全体会、合唱

参加者の声

- ・手紙で素直に感謝の気持ちを伝えられた。
- ・子どもからの「ありがとう」という気持ちに感激した。
- ・言葉づかいは大事である。



全体会での合唱

12/5 (日)

東海村

青少年育成東海村民会議

話し合いのテーマ

- ・家での約束ごと
- ・社会のルール、マナー

プログラムで工夫した点

- ・活発な話し合いができるように、事前に質問事項を配付した。

主な内容

- ・分科会、全体会

参加者の声

- ・親以外の大人から意見を聞き、新しく分かったことがあった。
- ・地域活動に参加したい。



意見を仕分けした分科会

1/15 (土)

笠間市

青少年育成岩間地区市民の会

話し合いのテーマ

- ・親からかけてもらいたい言葉
- ・ふるさとに望むこと
- ・マナーについて

プログラムで工夫した点

- ・地域の交流事業を体験できるよう、「どんと焼き(上郷地域ホテル増やそうかい主催)を組み込んだ。

主な内容

- ・分科会、昼食(上郷地域で用意)、全体会、どんと焼き

参加者の声

- ・大人の気持ちも分かった。
- ・子どもの気持ちも少し分かってもらえた。



最後はみんなでどんと焼き体験